

令和7年度通学路臨時合同点検要望事項

場 所	現状・課題	対応内容	点検時の意見、点検後の対策等
<p>県道40号 (横浜厚木) 小園交差点</p>	<p>・横断歩道がコの字になっている。 ・市道側が左右ずれている(食い違い)道路となっている。 ・開発等により交通量が多くなることが予想される。</p>	<p>・歩道の拡幅・整備、食い違い道路の改良(右折レーンの設置)を行う。 ・横断歩道をコの字にする。 ・交差点巻き込み部に車止めポールやガードパイプ等を設置する。</p>	<p>○神奈川県厚木土木事務所東部センター 当該交差点は綾瀬スマートインターチェンジに近く、付近に倉庫や工場が立地しているため、大型車両の交通量が多い地点である。歩行者目線では、横断歩道及び歩行者信号機が4方向にない、歩道が狭い、南北の市道が左右に食い違って接続しており見通しが悪い等の課題がある。 これらの課題を解決すべく、これまでに調査・設計を進め、県道の歩道の拡幅・整備、右折レーン設置、横断歩道をコの字からコの字にすること等を計画している。 当該地点について、児童生徒の通学における安全性に関する意見等を聴取したい。</p> <p>○小学校 当該交差点の北側が宅地開発されているほか、東側のマンションの転出転入等で、毎年度一定数の児童が通学する箇所であるため、歩道の拡張等で安全を確保していただきたい。また、歩行者用信号機がないと児童目線ではいつ横断して良いか判別しにくいと、歩行者用信号機を設置していただきたい。</p> <p>○中学校 中学校では県道40号線より北は自転車通学が許可されている。大型自動車が頻繁に往来する道路であるため、自転車が安全に通過できるだけの道路幅員を確保していただきたい。</p> <p>○大和警察署 この交差点は、交差点改良が計画されていることから、今後交通環境が大きく変わることが予想されるため、現時点では、歩行者用信号機の設置は困難である。 今後、関係機関による交差点改良に関する計画が進んでいく中で、警察としても歩行者用信号機設置の可否について議論し検討していくこととする。</p>
<p>県道45号 (丸子中山茅ヶ崎) 綾瀬市吉岡交差点</p>	<p>・通学路であるが、一部歩道が未整備になっている。 ・交差点巻き込み部に車止めポールのない箇所がある。 ・大型車の交通量が多く、安全対策が必要。</p>	<p>・歩道の拡幅・整備、右折レーンの設置を行う。 ・交差点巻き込み部に車止めポールやガードパイプ等を設置する。</p>	<p>○神奈川県厚木土木事務所東部センター 当該交差点は吉岡工業団地内にあり、工場やバスの車庫等が立地しているため、大型車両の交通量が多い地点である。歩行者目線では、一部歩道がない箇所がある、歩道が狭い、右左折の大型自動車が多くの巻き込み防止のポール等がない等の課題がある。 これらの課題を解決すべく、これまでに調査・設計を進め、県道の歩道の拡幅・整備、右折レーン設置等を計画している。 交差点改良工事前の北西側のポールの設置等についても検討を行う。 当該地点について、児童生徒の通学における安全性に関する意見等を聴取したい。</p> <p>○小・中学校 当該交差点は県道沿いを歩いてきた児童生徒が県道を横断する地点となっている。歩道は狭いが大型自動車がとにかく多く危険な箇所となっている。安全確保のため、可能な限り歩道を拡幅していただきたい。</p> <p>○大和警察署 交差点改良が完成した際には信号機の移設等を行う必要がある。なお、交差点北西側には巻き込み防止ポール等がないが、縁石には大型車両が左折時にタイヤの内側を擦った痕跡が見受けられる。児童生徒の巻き込み事故を防止するため、交差点改良工事前にポール等の設置ができないか検討していただきたい。</p>